



令和7年度 沼津市立 第二中・第二小 **千本小** グランドデザイン

国・県・市の方針

- ◎国「生きる力」の育成
- ◎国「社会に開かれた教育課程」
- ◎県「有徳の人」づくり
- ◎市「貴き志を持つ人」づくり
- ◎市「小中一貫教育の推進」
- ◎市「N-GIGA」の推進
- ◎市「学校規模・学校配置の適正化」

第二中校区小中一貫教育目標



保護者・地域・教師の願い

- ◎小規模校のよさや立地を生かした教育
- ◎9年間を見通した、望ましい生活・学習習慣の向上と豊かな学び
- ◎自己肯定感の向上、思いやりと何事にも挑戦する気持ちを大切に活動の推進
- ◎地域と連携した安全で信頼される学校

学びを楽しみ、確かな学力を身に付けた人

自他共に健康で安全な生活を心掛ける人

自主的に協働し、多様な価値観を認め合う人

学校教育目標

ともにいいちえいいあせいいこころ

P計画

重点目標

自ら考え ともにチャレンジ！

D実践

★主体的に学習に取り組み、多様な考えを認め合える子

- ◎主体的・対話的な学びに向けた「思考力」を高める子供主体の授業づくり【1-1-1(1)・1-1-3】
授業改善(教材研究)/聴き合い伝え合う授業/ICTの効果的活用(N-GIGA)/午前中5時間
◇進んで友達と関わり学び続ける子85%
- ◎基本的学習習慣と基礎基本の定着【1-1-1(1)・2-1-2(1)】
2分前着席【3校共通】
学習の約束/話し方聴き方の約束/学習用具の約束/合理的配慮・UD/家庭学習/漢字・計算テスト
◇漢字・計算テストを合格(90点合格)する子85%
- ◎豊かな心と語彙力の育成「読書推進」【1-1-1(2)・1-2-4(2)】
千本100冊/朝読書/読み聞かせ/多読賞/メディアコントロールデー・家庭読書
◇進んで読書をする子80%
- ◎多様な考えに触れ、学びに生かす交流活動【2-1-1・2-1-2】
一小・二小・二中との連携交流/合同授業/西高生・地域の学習支援/
◇交流が楽しい・学びにつながったと感じる子90%

★健康で安全な生活をし、自らを高めようとする子

- ◎めあてを持った体力づくりと運動の日常化【1-3-1・1-3-2】
外遊びの推奨【3校共通】
運動習慣の確立/なわとび運動/持久走/体力アップコンテストへの全校参加
◇めあてを持って運動する子80%
- ◎健康的で安全な生活づくり【1-2-1・1-3-2】
メディアコントロールデーの取組/生活チェックカード/合同学校保健委員会/子供発信の委員会活動/栄養教諭等と連携した食育の推進
◇健康のことを考えて生活や食事をする子80%
- ◎自分の命は自分で守る。災害等レジリエンスの育成【1-2-2・1-2-3(3)】
いじめアンケート/教育相談/情報モラル教育/交通安全指導/防災教育/避難訓練
◇困ったときに相談できる先生がいる100%
◇災害時に避難の仕方が分かる100%

★協働し、自分のよさを表現し認め合える子

- ◎協働できる人間関係づくり【1-2-1・1-2-3・1-2-4】
いじめの未然防止、早期発見/SC・SSW等との連携/学級活動
◇学校が楽しい85%
- ◎チャレンジを認め合い価値付け合う場づくり・自己肯定感やレジリエンスの向上【1-2-1】
黙働清掃【3校共通】
係・委員会/縦割り活動/モンクリ/いきいきタイム/かけはしタイム/ボランティア活動(回収活動)
◇友達のよさを認めながら活動できる90%
◇自分には良いところがあると思う80%
- ◎気持ちのよいあいさつの推進【1-2-1(1)】
あいさつ【3校共通】
あいさつ運動/ボランティア活動
たれにでも(い)つでも(じ)ぶんから
◇進んで気持ちのよいあいさつができる子90%

★道徳教育重点項目

A 善悪の判断、自律、自由と責任【3校共通】 希望と勇気、努力と強い意志【千本小】 B 相互理解、寛容【3校共通】

C評価

学校経営方針

【】内は沼津市教育基本構想の【章・節(項)】に対応し、教育基本構想の目的の達成を目指しています。

A向上

チャレンジし 学び続ける児童・教職員

- よさや持ち味を発揮し合い、互いのチャレンジを認め価値付け補充し合える思いやりで満ちた学校文化をつくる。
- 一人一人の自己有用感を高め、通いたい・通わせたい・働きたいと思える「楽しい学校」を目指す。
- 子供が選択・決定・判断し自己調整する授業により、思考力を高め、主体的・対話的で深い学びを目指す。
- 少人数や小規模校の強みを最大限生かし、小小・小中・西高との交流連携とコミュニティ・スクールによる地域との連携により、子供が自らの成長を実感することができる学校を目指す。
- 人権感覚を磨き合い、危機管理意識の高い安全安心な学校を維持し、心理的安全性の高い職場環境を目指す。
- 統合に向けて、地区推進委員会との連携を進め、学校統合準備委員会の計画的な推進を行う。